

# 白馬村ウイング 21・開館 25 周年記念コンサート

## Hakuba Wing 21

### 25th Anniversary Special Concert

白馬村ウイング 21 は、みなさまに親しまれ、お陰さまで開館 25 周年。  
25 歳の記念コンサートを開催いたします。

演奏は、みなさまお馴染みの澤 和樹（前・東京藝術大学長）と  
ファミリーによるアンサンブル。

「日本のこころ」を織り交ぜた心温まる演奏会に、みなさまお揃いでお出かけください。



ピアノ：蓼沼 恵美子



ヴァイオリン/ヴィオラ：澤 和樹



ヴァイオリン：澤 亜樹

2023 年 7 月 1 日（土） 13 時 30 分開場  
14 時開演

- 演奏曲：モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 ト長調 K.423  
ドヴォルザーク：ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ ト長調 Op.100  
<日本のこころ> 「花」「故郷」「夕焼小焼」「椰子の実」  
<いのり> マスカーニ「アヴェ・マリア」  
ヴォーン＝ウィリアムズ：「グリーン・スリーブスによる幻想曲」  
アイルランド民謡：「ロンドンデリーの歌」ほか  
ショスタコーヴィチ：2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品



- 会場：白馬村ウイング 21  
■チケット：全席自由【前売】一般 2,000 円（当日券は 200 円増し）／高校生以下 無料（入場整理券が必要です）  
白馬ウイング21ホール友の会 会員 1,500 円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。  
■プレイガイド：白馬村ウイング 21、道の駅白馬、明寿堂、太田薬局、クリーニングのアピア白馬店、喫茶店ぷら  
アンプロムプテュ白馬、北村時計店（小谷村）、一輪の華（小谷村）、大町市文化会館  
白馬村教育委員会事務局生涯学習スポーツ課（白馬村保健福祉ふれあいセンター 3 階）  
■主催：白馬ウイング21芸術文化シリーズ実行委員会  
■後援：白馬ウイング21ホール友の会  
■協力：Hakuba Music Support Association、(一社)長野芸術文化振興協会、ケーブルテレビ白馬  
■お問合せ：白馬村教育委員会事務局生涯学習スポーツ課 ☎0261-85-0726 / gakushu@vill.hakuba.lg.jp



チケットの購入  
お取り置きに  
QR もご利用  
ください。

## ■演奏者プロフィール：



### 澤 和樹 / Kazuki Sawa (ヴァイオリン / ヴィオラ)

1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞し、イザイ・メダル、ボルドー音楽祭メダルを受賞した。'80年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジェルジ・パウク、ベラ・カトーナの両氏に師事。'84年に東京藝大に迎えられるとともに本格的な演奏活動を開始し、'89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤クワルテットの結成を決意する。'96年より指揮活動を開始。2003年、'04年には響ホール室内合奏団、'05年には東京弦楽合奏団を率いて英国各地で演奏し絶賛される。日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、九州交響楽団などにも客演し好評を博す。ヴィオラ奏者としては、これまでアマデウスQメンバー、グスタフ・マーラーQ、クスQ、カードウッチQらと共演。ヘンシェルQとは2008年にマックス・ブルッフの弦楽五重奏曲の世界初演及び世界初録音を、2012年にはスペイン王室所蔵のストラディヴァリウスによる弦楽五重奏を演奏し、絶賛された。2004年、和歌山県文化賞受賞。東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長を経て2016年より2022年まで東京藝術大学長。2023年、韓国文化体育観光部長官賞受賞。東京藝術大学および英国王立音楽院名誉教授。東京大学先端科学技術研究センター・フェロー。



### 蓼沼 恵美子 / Emiko Tadenuma (ピアノ)

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学首席卒業。「安宅賞」受賞。同大学院修了後、ロンドンにて MARIA・クルチョ女史に師事。1983年、ミュンヘン国際コンクール、ヴァイオリン・ピアノ二重奏部門にてヴァイオリンの澤和樹と共に第3位入賞。1984年、東京にてソロデビューリサイタルを開催し、本格的な演奏活動を開始する。これまでに、国内外の著名アーティストとも多数共演、高い信頼を得ている。'04年には、妹、蓼沼明美とピアノデュオによるリサイタルを開催し、CD「姉妹デュオによる珠玉の連弾」をリリース。'11年、ヘンシェル弦楽四重奏団との共演によるCD「シューマン&ブラームスのピアノ五重奏曲」は音楽誌上で高い評価を受ける。澤和樹とのデュオ活動は40年以上におよび、フィンランドのクフモ、サヴォンリンナ、イギリスの湖水地方、アメリカのポウドイン、アイルランドのウェスト・コークなど、国内外の音楽祭に招聘されるほか、NHK-FM、BBC等にも出演。2006年の「ベートーヴェン：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲チクルス」は国内各地、イギリスでも成功を収めた。また、'14～'15年の「シューベルト、シューマン、ブラームスをうたう」シリーズのライブCDは、いずれも「レコード芸術」特選盤として紹介されている。現在、洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学講師。



### 澤 亜樹 / Aki Sawa (ヴァイオリン)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。2006年、第17回パリ国際バッハコンクール・ヴァイオリン部門で第2位受賞。2010年より2年間、文化庁新進芸術家海外研修員として、英国王立音楽院に留学し、最高位の Diploma of Royal Academy of Music (DipRAM) を得て首席卒業。学内にて、Wilfrid Parry Prize, Roth Prize, Regency Award 等多数受賞。2010/2011年度ロンドン交響楽団研修生。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、ウクライナ国立フィルハーモニー、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。2014年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞受賞。東京文化会館にてデビューリサイタルを開催。現在、東京藝術大学音楽学部非常勤講師および藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター。カルテット・オーブメンバー。これまでにヴァイオリンを小林美恵、鷺見四郎、若林暢、ベラ・カトーナ、ジェラルド・ブーレ、ジョルジュ・パウク、玉井菜採、ペーター・コムローシュの各氏に、室内楽を岡山潔、河野文昭、大野かおるの各氏に師事。